

Talents Tokyo 2022 募集要項（概要）

1 名称

Talents Tokyo 2022（タレンツ・トーキョー2022）

2 目的

本プロジェクトは、映画分野における東京からの文化の創造・発信を強化するため、「次世代の巨匠」になる可能性を秘めた「才能（=Talents,タレンツ）」を育成することを目的に、映画作家やプロデューサーを目指すアジアの若者を東京に集めて実施する。現在世界で活躍するプロフェッショナルをエキスパート（Expert）として迎え、レクチャーや企画審査会を通じて第一線の人材の視線に晒されることにより、タレンツに強烈なインスパイアを受ける体験を促すとともに、タレンツ同士やエキスパートとタレンツ、さらには映画祭「東京フィルメックス」に集まる映画作家たちとの交流により、国際的なネットワークを新たに築くことを目指す。

3 実施体制

主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、タレンツ・トーキョー実行委員会

提携：ベルリン国際映画祭（ベルリナーレ・タレンツ）

協力：ゲーテ・インスティトゥート東京

4 開催期間

2022年10月31日（月）から5日（土）まで

（第23回東京フィルメックス開催期間中の6日間）

5 会場

有楽町朝日ホール（予定） 他

6 実施概要

（1）プログラム

選抜された最大15名の参加者（以下タレンツ）は、以下の全てのプログラムを受講する。

※タレンツの応募及び選抜については、項目8以降に記載

ア 「第23回東京フィルメックス」上映作品の鑑賞とQ&A参加

イ 講義／マスタークラス等

エキスパートによる講義等の聴講

ウ 企画審査会

各タレントが映画化したい企画を発表する。その企画についてメイン・エキスパート（監督、プロデューサー、国際セールス、ベルリナーレ・タレント・マネージャーの4名）を交えディスカッションを行い、メイン・エキスパートで構成する審査委員会の審査により、優秀企画を選定し表彰する。

(2) レポート提出

タレントは、タレント・トーキョー2022 受講終了後、3週間以内にレポートを提出する。

このレポート提出をもってタレント・トーキョー2022 を修了したものとみなす。修了者には、2023年2月上旬頃にディプロマ（証明書）を送付する。

(3) 費用負担（予定）

本事業の実施に当たっては、タレント本人のみを招待するものとする。

ア 日本以外の国からの参加者について、主催者は以下の費用を負担する。

(ア) 宿泊費（7泊分）*次項で触れる「滞在」に限る

(イ) 日当

(ウ) 対象地域である東アジア、東南アジアの参加者居住国主要都市の国際空港と東京間の往復航空券（エコノミー・クラス）

ただし、対象地域である東アジア、東南アジアの国籍を有し、対象地域外に居住する参加者の場合は、出発地から東京までの往復航空券代は本人負担とし、主催者は負担しない。

イ 日本国内からの参加者について、主催者は以下の費用のみを負担する。

(ア) 宿泊費（7泊分）*次項で触れる「滞在」に限る

(イ) 日当

(4) 滞在（予定）

東京での滞在は主催者が指定した施設に限る。

(5) 印刷物またはデータ

主催者は、参加者（タレント）の経歴や参加者が提出した企画を掲載した印刷物（またはデータ）を作成し、参加者や関係者に配布する。

(6) 公式サイト

<https://talents-tokyo.jp>

7 応募資格

次の条件を全て満たす者

- (1) 東アジア、若しくは東南アジアの国籍を有する者又は現在これらのいずれかの国に居住する者で、過去にタレント・トーキョーに参加したことがなく、次項で触れる応募規約（英語版）を理解し、応募資料を英語で記入し、オンラインで提出することが出来る者
- (2) プログラムを全て英語で理解できること
- (3) 上記4の会期中、東京で実施するすべてのプログラムに参加し、主催者の定める宿泊施設での滞在が可能な者
- (4) 完全オンラインでの実施となった場合、上記4の会期中、全てのプログラムにインターネットを通じたリモート参加が可能な者
- (5) 開催期間中、英語で進行されるプログラム等に参加する意欲のある者
- (6) プロの映画監督又は映画プロデューサーを目指し、以下のいずれかの要件を満たす者

ア 監督志望者

- (ア) 映画専攻の大学、専門学校で映画を学ぶ在校生又は過去に学んだ卒業生で、短編映画等を1本以上監督したことがある者
- (イ) 過去に特定の映画監督につき、映画製作の現場を経験した者で、短編映画等を1本以上監督したことがある者

イ プロデューサー志望者

過去に短編映画等を1本以上プロデュースした経験がある者

※上記の条件を満たした人物であればキャリアは問わないが、プロのキャリアでの映画製作が未経験の者が望ましい

※グループでの参加は不可

8 応募

詳細は、公式サイト内の「応募規約（英語版）」を参照のこと。

(1) 提出物

応募に当たっては、以下の書類・資料をオンラインで提出するものとする。

ア 監督志望者には、エントリーフォームの記入、エントリーフォームで求める質問への回答、過去に製作した短編作品（最長15分まで）のアップロード、実現したい企画（英語、A4、5枚以内）の提出を求める。

イ プロデューサー志望者には、エントリーフォームの記入、エントリーフォームで求める質問への回答、経歴書（英語）、実現したい企画（英語、A4、5枚以内）の提出を求める。

(2) 応募期間

2022年5月1日（日）から5月31日（火）までとする。

(3) エントリー ウェブアドレス

<https://talents-tokyo.jp> →「Edition 2022」内に設置される「Application Form」
にお進みください。

(4) 連絡先

東京フィルムメックス事務局内 タレンツ・トーキョー係
〒163-0245

東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 45F
コネクションズ・ビジネスパーク内

Email: talents@talents-tokyo.jp

(5) 広報

応募者は応募資料の提出をもって、主催者が応募資料を広報目的により様々な媒体において事業の広報素材として活用することに同意するものとみなす。

選考の結果、参加者に選ばれた場合、参加者は、応募した作品をタレンツ・トーキョーのオンライン上で公開すること及び主催者が期間中撮影した授業風景などの写真を事業の広報素材として活用することに同意するものとみなす。

また、参加者は、6(5)に前述した印刷物に企画の問い合わせ先となる住所、電話番号等を記載することに同意するものとみなす。

(6) 個人情報の取扱い

応募者の個人情報については、個人情報の保護に関する法律その他関係法令等を遵守して適正に管理し、タレンツ・トーキョーの実施に関し必要な範囲においてのみ使用する。

9 参加者選考

2022年6月～8月末の間に、主催者が組織する選考委員会にてタレンツを選考し、結果は速やかに応募者に通知する。

10 効力

本要項は、公式サイト内の応募規約（英語版）を優先する。